

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会第9回総会議事録

平成26年3月23日

とっとり花回廊

平井知事（会長）

皆様、こんにちは。

実行委員・事務局 全員

こんにちは。

平井知事（会長）

本日は、お忙しい中、お休みにもかかわらずこのようにお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。皆様のお陰をもちまして無事、第64回全国植樹祭鳥取大会を開会することが出来たわけでございます。今日は、一緒に運営に当たっていただき知恵をだしていただき、それぞれの役割を果たしていただきました実行委員の皆様には感謝を申し上げたいと思います。坂本町長様、森安町長様、竹内町長様を始め地元関係者の皆様、あるいは県議会から野田議長、興治委員長を始め大変多くの方々にお世話になりました。また、森林の関係者として森下会長や藤原会長を始め大勢の森林関係者の皆様、若い人も含めて御協力をいただきましたし、秋田さんや井関さんなど、ボランティアの方々にも数々の力をお貸しいただいたところですよ。多くのお客様に対するおもてなしでも中島会長を始め観光の関係者の方々や様々な食や観光に関わる皆様のお世話を賜りました。また報道機関の皆様、色々な関係の皆様にお世話になったこと、厚く厚く御礼を申し上げます。また国の方からは竹内署長や有山上席自然保護官を始め、関係省庁の皆さん、大臣にも御出席をいただき感謝を申し上げるとともに、企業からも多くの協賛をいただきました。また各市町村をまわりまして、植樹の輪が広がり、リレーがなされました。更には、植樹祭が終わった後にもその勢いは残されまして、遠く東北の方に車尾小学校など多くの子どもたちが植樹に出かけましてとっとりグリーンウェイブを震災復興へと結びつけてくださった訳であります。

数々の思い出を残しながら全国植樹祭が幕を閉じることができました。特に天皇皇后両陛下に行幸啓を賜りまして、県内の各地をお回りいただいた訳ではありますが、その先々で多くの皆様歓迎に出られまして、何か一体感と言いますか、全国植樹祭に向けた心が一

つになった瞬間が共有できたように思います。あの日も大山がきれいに見えておりました。あれだけ素晴らしい大山が常に見ることが出来たのは、皆様の思いが通じたほかないと思います。

今回、全国植樹祭を通じまして、鳥取県の緑のすばらしさを数々訴えることが出来たと思います。鳥取の色々な試みも国内外へと発信することも出来たと思います。全国から参加いただきました遠方の参加者からも非常に好評でして、鳥取の皆様のおもてなしであるとか、鳥取の取り組み、例えば **J-VER** であるとか、色々な取り組みをして森を守ろうとするスピリッツであるとか数々御評価をいただいたところでございます。何もかも皆様方のお力添えの賜物と感謝をしております。

今日、会議をして実行委員会を終了しまして、全国植樹祭の一連の活動は閉じることになります。私たちの植樹に向けた思いというものは今後も引き続きつなげていかなければならないと思います。植樹祭が終わったことが私たちにとりまして新しいスタートだと思っております。

皆様におかれましては、これからも緑豊かな鳥取県、「感じよう 森めぐみと 緑の豊かさ」の精神を後世へとつなげていただきますようお願いを申し上げます。数々の御努力に対しまして御礼を申し上げ冒頭の御挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

～拍手～

大北課長

はい、ありがとうございました。本日は 34 名の出席をいただき、定足数の過半数を超えておりますので、当実行委員会会則第 9 条第 4 項の規定により、本総会が成立したことを報告致します。また、ご出席いただきました皆様につきましては、お手元に配布しております出席者名簿をもって紹介とさせていただきますと思います。

最初に、皆様のご同意をお願いしておきたいと思っております。この総会は原則公開としております。更に会議でのやりとりは、ホームページで公開致しますので、ご承知をお願い致します。それでは、会則により会長が議長となると定めておりますので、平井知事に議長をお願い致します。

平井知事（会長）

それでは、早速議事に入らせていただきたいと思います。本日は協議事項、報告事項として 5 点ございます。平成 24 年度の事業報告・決算報告、第 6 4 回全国植樹祭の開催状況、平成 25 年度の事業報告・決算報告につきまして一括して議題とさせていただきます。本日の事業報告に関しましては、お手元に DVD でありますとか冊子をお配りさせていただいております。今後ともご参照いただければありがたいと思っております。なお、本日監査の方が所

用で欠席でございますので、監査報告も併せて事務局の方でお願いします。

岸田参事監（事務総長）

それでは説明をさせていただきます。前回の総会ですが、昨年1月29日に開催しております。その時に補正を含む平成24年度の見込み決算並びに平成25年度の事業計画及び収支予算案について御承認をいただいております。その後、全国植樹祭の本番、本番が終わりましても後片付けや記録誌、DVDの制作等、順次実施をしてきております。前回承認をいただいた内容が見込み決算をもとにしたものでしたので、本日は平成24年度並びに平成25年度の事業報告及び収支決算について御報告させていただきます。詳細については事務局の各担当から説明いたしますのでよろしくをお願いします。

濱本課長補佐

平成24年度事業報告（資料1）、平成24年度収支決算（資料2）を説明

近藤課長補佐

第64回全国植樹祭の開催状況（資料3）を説明

濱本課長補佐

平成25年度事業報告（資料4）、平成25年度収支決算（資料5）を説明

岸田参事監（事務総長）

監査報告代読

なお、平成25年度収支決算は見込み決算でございます。確定しましたら監査報告とともに書面によりまして最終報告をさせていただきますのでよろしくをお願いします。

平井知事（会長）

はい。事務局からの説明がございました。どなたからでも結構でございますが、皆様の方から御意見、御質問いただきましたら幸いです。どうぞよろしくをお願いします。

特に無いようでしたら然様にさせていただきますのでよろしいでしょうか。

各委員

はい

平井知事（会長）

どうもありがとうございます。それでは御異議が無いということで2点の協議事項については、このように承認をいただきました。

次に報告事項としまして、実行委員会の残余財産の処分、自由植樹の実施と限定解放、とうほく・とっとり森の里親プロジェクトにつきまして、事務局から説明をお願いします。

濱本課長補佐

実行委員会の残余財産の処分について（資料6）を説明

近藤課長補佐

自由植樹の実施といやしの森限定解放について（資料7）、とうほく・とっとり森の里親プロジェクト（資料8）を説明

平井知事（会長）

はい。以上、報告事項につきまして御説明申し上げました。これらにつきまして御意見、御質問ございましたらお願いしたいと思います。

ただ今の残余財産の報告にありました御製の碑でありますとかメモリアル展示施設につきましては、この後、皆様のお時間がございましたら御案内させていただいて、ともに除幕をさせていただきたいと思っております。

何か御意見等ございましたらお寄せいただきたいと思います。これは報告事項以外でも結構です。今後の展開、あるいは皆様の御提案等でも結構です。いかがでございましょうか。

それでは無いようでしたら議事を終了させていただきたいと思っております。これからまだしばらく実行委員会は続けさせていただきますが、皆様の方で色んな御提案などございましたら、私どもの方でお受けさせていただきたいと思っております。

最後に今後の取り扱いについて、事務局から説明をさせていただきます。

岸田参事監（事務総長）

それでは、実行委員会の解散につきまして御報告をさせていただきます。会則17条第1項に実行委員会はその目的が達成され事業報告を行った後に解散すると規定されております。本日、事業報告及び決算報告をさせていただきましたので、これをもちまして本実行委員会は解散となりますことを御報告いたします。なお、会計処理などが若干残っております。その処理の終了予定であります3月31日に解散とさせていただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

平井知事（会長）

以上、会則に基づきまして解散をする旨を報告させていただきました。先ほど申し上げましたとおり、植樹の営みは今後も本県として皆で作って行かなければなりません。これからも引き続き御意見をお寄せいただいたり、植樹の活動に御協力をいただければと思

ます。本当に長い間お世話になりましたことを重ねて感謝を申し上げまして私の方の議事を閉じさせていただきます。本当にありがとうございました。

～拍手～

大北課長

はい、ありがとうございました。それでは、閉会の御挨拶を県会議長、野田副会長にお願いしたいと思います。

野田県会議長（副会長）

県会議長の野田でございます。本日は第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会総会の閉会にあたり、副会長として坂本町長さん、森安町長さんがおられますけれども、代表して御挨拶をさせていただきます。先ほど、事業報告・決算報告が承認されました。本日の実行委員会総会をもって解散となりますが、実行委員の皆様には大変お世話になり大成功に終わったことを心から感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」をテーマとして、トッキーノというシンボルマークを作り、鳥取県で48年ぶりに開催された全国植樹祭、本当に大成功でありました。

多くの皆様方に御来場いただくとともに鳥取の緑の豊かさ、素晴らしさをアピール出来たと思いますし成功裡に終わったことを私自身も嬉しく思うものであります。これひとえに係わりをもってくださいました皆様方お一人おひとりの力の賜物と心から感謝を申し上げます次第でございます。

この大会を契機として鳥取県では自然環境の保全に取り組む方々を「美鳥（みどり）の大使」に認定、県民運動を展開するとともに「第30回全国都市緑化フェア」さらに「エコツーリズム国際大会 2013in とっとり」を開催。そしてとうほく・とっとり森の里親プロジェクト。この制度では、東日本の被災地復興に向けた苗木育成にも取り組んで、とっとりグリーンウェイブが全国に広まったと感じているところでございます。この後、御製碑の除幕式もありますが、鳥取からおこしたグリーンウェイブが、更にさらに全国に広まっていくことを心から願う次第であります。

最後になりましたが、改めて御尽力をいただきました実行委員の皆様、御支援、御協力を賜りました皆様心から厚く御礼を申し上げまして閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

～拍手～

大北課長

はい、ありがとうございました。以上をもちまして第64回全国植樹祭鳥取県実行委員

会第9回総会を閉会いたします。ありがとうございました。

なお、お荷物になりますが、お手元に配布しております記念誌とDVDをお持ち帰りください。

またこの後、とっとり花回廊園内の芝生の広場にて御製碑の除幕式を行いますので皆様の参加をお願いいたします。会場はお手元に配布しております地図のとおりでございます。除幕式の開始は14時30分を予定しております。ここから徒歩で10分程度かかりますので、御移動をいただき、時間までにはお越しいただきますようによろしく申し上げます。